保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、ウェルネスリンクサポートデスクにご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
   (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源 (電圧、周波数) などによる故障および損傷。
   (ニ) 品質保証書の提示がない場合。
   (ホ) 品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   (ヘ) 消耗部品。
   (ト) 故障の原因が本商品以外に起因する場合。
   (チ) その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

品質保証書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございました。商品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。

※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただいてください。

販売名　オムロン 自動血圧計 HEM-7250-IT

ご芳名

ご住所

TEL　　(　　)

お買い上げ店名

印

住所

TEL　　(　　)

お買い上げ年月日　　年　　月　　日

製造販売元 **オムロン ヘルスケア株式会社** 〒615-0084 京都府京都市右京区山ノ内山ノ下町24番地

「ウェルネスリンク」製品・サービスのお問合せ
ウェルネスリンクサポートデスク　http://wellnesslink.jp/support/

※土・日・祝日・年末年始、および弊社休暇中にお寄せいただいたお問い合せの回答は、翌営業日以降の対応となります。
お問い合せの内容によりましては、回答までにお時間をいただく場合があります。あらかじめご了承ください。

ホームページ　http://www.healthcare.omron.co.jp/

※通信料はお客様ご負担となります。

3723925-3C

取扱説明書

OMRON

オムロン 自動血圧計 Intelli sense

HEM-7250-IT 上腕式

オムロン商品をお買い上げいただき、
ありがとうございます。

安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

本書は、いつもお手元においてご使用ください。

本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

※本書に記載しているイラストはイメージ図です。

A Good Sense of Health

WellnessLINK®

「ウェルネスリンク」のしくみ

*FeliCa対応携帯電話(一部機種を除く)のみ

「ウェルネスリンク」で楽しく続く、毎日つながる健康生活

オムロンの「ウェルネスリンク」は、

あなたの健康な毎日をサポートするために生まれたウェブサービスです。

測定記録をグラフにしたり、効果的なアドバイスをお届けしたり。

改善のためのプログラムの提供や血圧手帳の印刷もできます。

パソコンや携帯電話で簡単にデータが転送できる血圧計HEM-7250-ITで、

「ウェルネスリンク」のサービスをさらに便利にご利用いただけます。

サービスの詳細は次のパソコンサイトをご覧ください。

http://wellnesslink.jp/ または「ウェルネスリンク」で検索

目次

「ウェルネスリンク」のしくみ 1
この血圧計の使い方 3

はじめに
安全上のご注意 5
次のものが入っていますか? 9
各部の名前 11
電源を準備する 13

設定のしかた
「ウェルネスリンク」に登録する 15

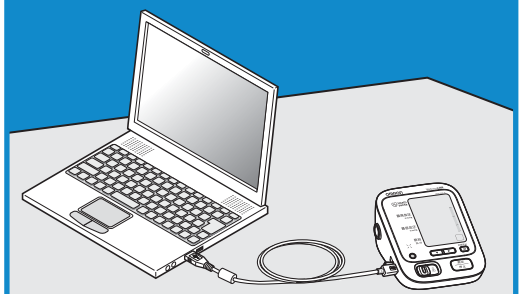
使い方
腕帯を巻く 19
正しい姿勢を確認する 21
血圧を測定する 23
　手動加圧のしかた 26
測定記録を呼び出す 27
測定記録を転送する 29
お手入れと保管 33

困ったときに・保証など
時計を合わせる 35
測定 Q&A 37
(設定値が高い/低いときなど)
血圧豆知識 40
エラー表示が出たときは 43
おかしいな?と思ったら 45
仕様 47
別売品について 49
保証規定/品質保証書 ..... 裏表紙

この血圧計の使い方

HEM-7250-IT は、このような流れで使います。

① 「ウェルネスリンク」に登録する



スタートアップガイドをご参照ください。

② 測定する

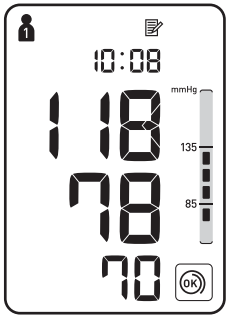
1 腕帯を巻く
(☞ 19 ページ)

2 正しい姿勢の確認
(☞ 21 ページ)

3 血圧の測定
(☞ 23 ページ)

③ 記録を見る

この血圧計は、最大 3 回の測定記録の平均値と 90 回分の測定記録を見ることができます。
(☞ 27 ページ)



④ 「ウェルネスリンク」を利用する

「ウェルネスリンク」に測定記録を転送して、血圧管理に役立ててください。

安全上のご注意

お使いになる前に
必ずお読みください。

●ここに示した内容は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
●表示と意味は次のようになっています。

警告、注意について

⚠警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害 * の発生が想定される内容を示します。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例

●記号は強制（必ず守ること）を示します。
（左図は“必ず守る”）

⃠記号は禁止（してはいけないこと）を示します。
（左図は“禁止”）

⚠警告

ACアダプタの取り扱いについて

傷んだ電源コードや電源プラグは使用しないでください。 • 感電やショート、発火の原因になります。	
コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外では使用しないでください。 • タコ足配線などにより定格を超えると、火災の原因になります。	
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 • 感電やけがの原因になります。	

⚠注意

一般的なことについて

測定結果の自己判断、治療は危険です。 医師の指導に従ってください。 • 自己判断は、病気の悪化につながることがあります。	
重度の血行障害または血液疾患のある方は、医師の指導のもとご使用ください。 • 圧迫により一時的に内出血が発生することがあります。	
手動加圧をするときは、本取扱説明書をご参照の上ご使用ください。 • 必要以上に加圧すると、圧迫により一時的に内出血が発生することがあります。	
乳幼児や自分で意思表示ができない人には使用しないでください。 • 事故やトラブルの原因になります。	
腕帯の加圧を 300 mmHg 以上にしないでください。 • 腕がうっ血したり、しびれたりします。	
血圧測定以外の目的で使用しないでください。 • 事故やトラブルの原因になります。	
専用の腕帯以外は使用しないでください。 • 正しい測定ができません。	
通信時以外は、血圧計の近くで、携帯電話を使用しないでください。 • 正しく測定できないことがあります。	
本体や腕帯は、分解や改造をしないでください。 • 正しい測定ができなくなります。	

⚠注意

電池の取り扱いについて

電池の⊕⊖極を正しく入れてください。 • 発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。	
指定の電池を使ってください。 新しい電池と古い電池、銘柄や種類の違う電池を同時に使用しないでください。 • 発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。	
長期間（3 カ月以上）使用しないときは、電池を取り外してください。また、使用済みの電池はすぐに取り外し、すべて同時に新しいものと交換してください。 • 液漏れなどにより、本体の破損や、けがの原因になります。	

AC アダプタの取り扱いについて

電源プラグはしっかり根元まで差し込んでください。 • 感電やショート、発火の原因になります。	
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。 • 電源コードの断線やショートにより、火災や感電の原因になります。	
電源コードの取り扱いは以下の項目に注意してください。 ・傷つけない　・破損させない　・加工しない ・無理に曲げたり、引っ張らない　・ねじらない ・使用時は束ねない　・重い物を載せない　・挟み込ませない • 感電や火災、故障の原因になります。	
電源プラグのほこりはふき取ってください。 • ほこりに湿気が加わると、感電やショート、発火の原因になります。	
長時間ご使用にならないときは、電源プラグを抜いてください。 • 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。	
お手入れの前には、電源プラグを抜いてください。 • 感電やけがの原因になります。	
AC アダプタは、専用品以外は使用しないでください。 • 火災、感電の原因になります。	

⚠注意

専用 USB ケーブルについて

パソコンの取扱説明書をよく読んでから使用してください。 専用 USB ケーブルを抜いてから本体の電池を交換してください。 • 故障の原因になります。	
通信中に専用 USB ケーブルを抜き差ししないでください。 本体の専用 USB ケーブル用コネクタには異物を入れないでください。 • 故障の原因になります。	

携帯電話での FeliCa 通信について

携帯電話の取扱説明書をよく読んでから使用してください。 • 故障の原因になります。	
通信中に血圧計の通信エリアから携帯電話を離さないでください。 • データ破損の原因になります。	
通信エリアに IC カードなど他の FeliCa 通信媒体を近づけないでください。 通信エリアに金属を近づけないでください。 通信エリアに磁石など磁界を発生させるものを近づけないでください。 通信中に本体の電池を交換しないでください。 • 故障やデータ破損の原因になります。	

お願い

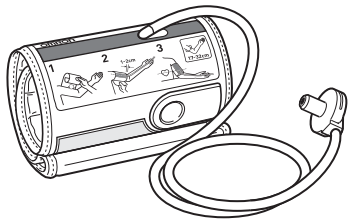
- 腕帯や腕帯エア管を無理に折り曲げないでください。
- 腕帯エア管を外すときは、エア管の先のエアプラグを持って外してください。
- 本体に強いショックを与えたり、落としたりしないでください。
- 腕帯を腕に巻かない状態で加圧をしないでください。
- ぬれた手で専用 USB ケーブルを抜き差ししたりコネクタを触らないでください。
- 専用 USB ケーブルをほかの機器との接続に使用しないでください。
  • 故障やデータ破損の原因になります。
- 専用 USB ケーブルの上に重いものを乗せたり、ケーブルが機器の下敷きになったりしないようにしてください。
- 専用 USB ケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
- 専用 USB ケーブルを抜くときは、必ずコネクタ部分を持って抜き、ケーブルを引っ張らないでください。
  • ケーブルが破損する原因になります。
- 専用 USB ケーブルを接続したまま放置しないでください。
- 本体に携帯電話を強く押し当てないでください。

次のものが入っていますか？

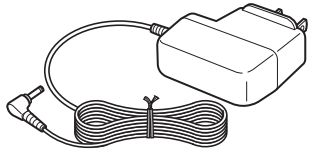
箱の中には次のものが入っています。万一、不足のものがありましたら、
ウェルネスリンクサポートデスク（☞ 裏表紙）までご連絡ください。

1 本体

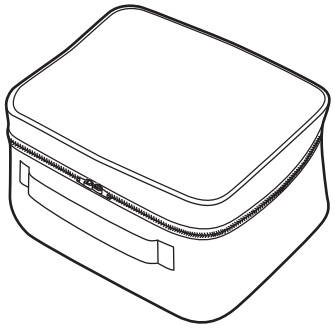
2 腕帯（わんたい）



3 専用 AC アダプタ



4 収納ソフトケース



5 専用 USB ケーブル

6 ウェルネスリンクのご紹介

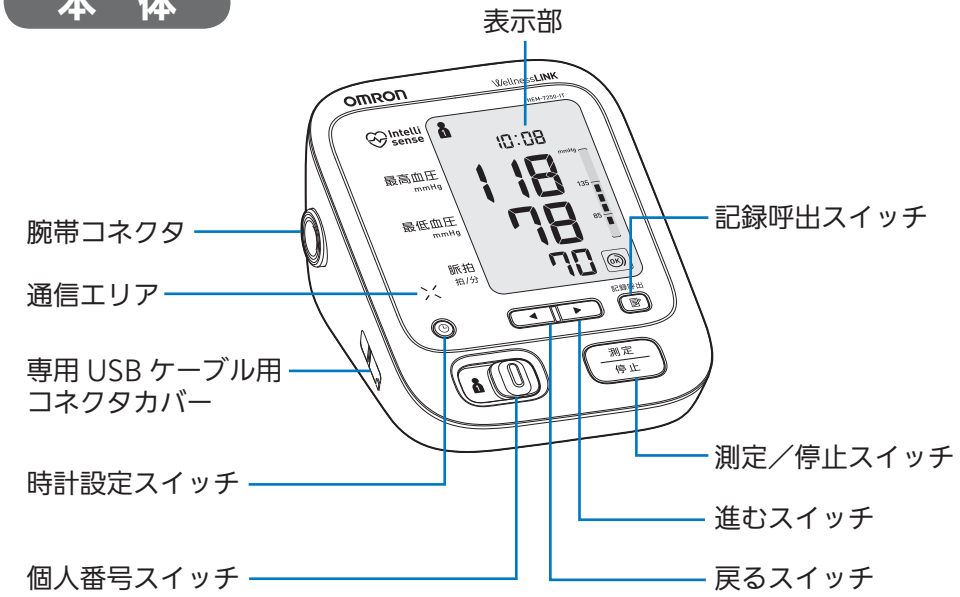
7 スタートアップガイド

8 取扱説明書（本書：品質保証書付き）

9 医療機器添付文書

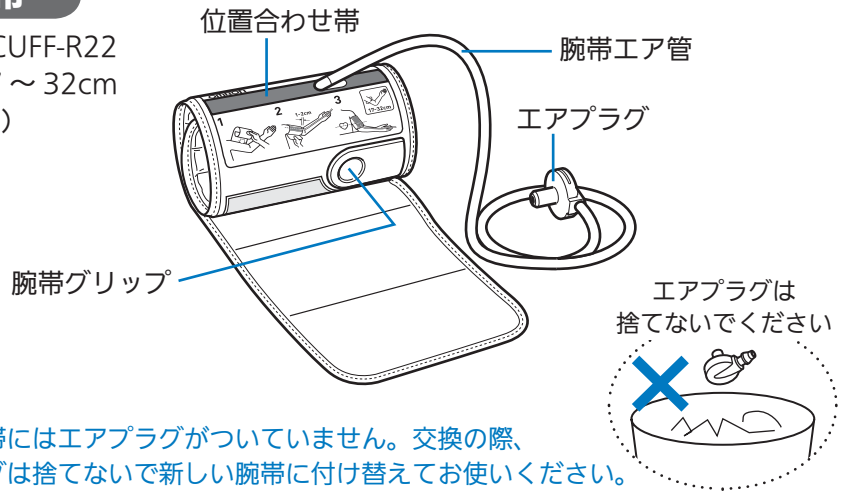
各部の名前

本　体



腕　帯

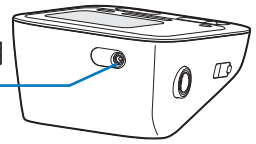
型式 HEM-CUFF-R22
対象腕周 17 ～ 32cm
（上腕中央部）



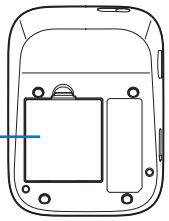
※別売の腕帯にはエアプラグがついていません。交換の際、
エアプラグは捨てないで新しい腕帯に付け替えてお使いください。

※腕帯寿命は 1 日 6 回（朝夜各 3 回）の測定で、1 年程度です（弊社試験条件による）。
血圧を正確に測定するために早めの交換をおすすめします。
空気漏れが生じたら別売品をお買い求めください。（☞ 49 ページ）

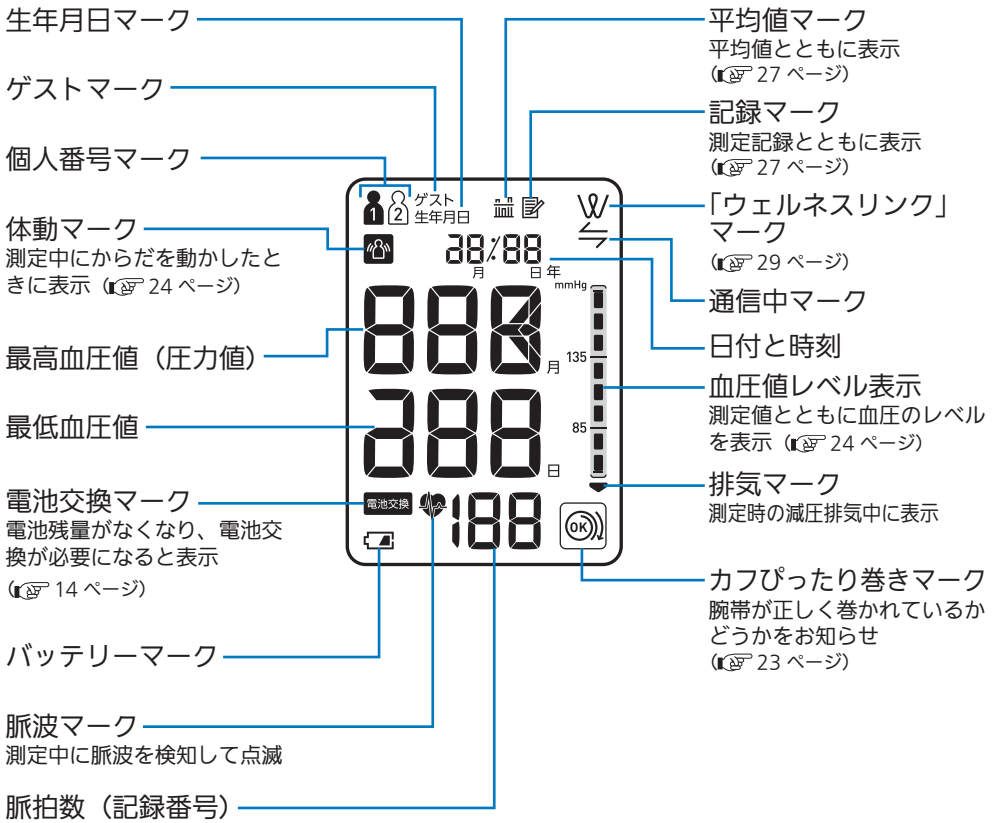
■ 本体背面



■ 本体裏面



表示部



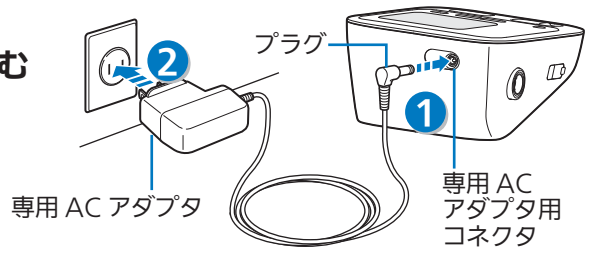
電源を準備する

専用 AC アダプタを接続する

専用 AC アダプタを利用すると、ご家庭のコンセントから電源を取ることができます。
※専用の AC アダプタ以外はご使用にならないでください。

1 専用 AC アダプタのプラグを、本体の専用 AC アダプタ用コネクタに差し込む

2 専用 AC アダプタをコンセントに差し込む



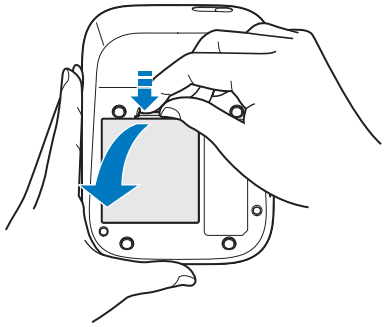
電池を入れる

※この血圧計は電池でもご使用いただけます。電池は付属していませんので、単 3 形マンガン乾電池をお買い求めください。（単 3 形アルカリ乾電池でもご使用いただけます。）

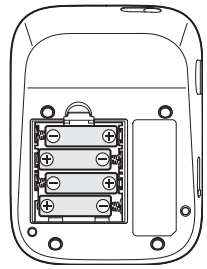
1 本体を裏返す

2 電池カバーを外す

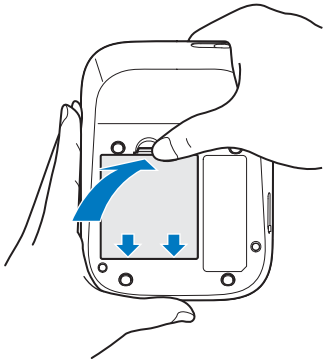
電池カバー上側のつまみを押して外します。



3 電池を図の表示に合わせて入れる



4 電池カバーを閉める

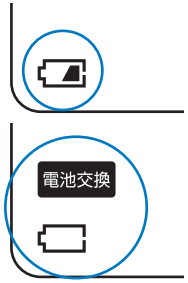


電池交換マークがついたら電池を交換

「バッテリーマーク」点灯：電池残量が少なくなっています。

「電池交換マーク」点灯　：電池残量がなくなりました。
同じ種類の新しい単 3 形マンガン乾電池 4 個と交換してください。

4 個同時に新しい電池（同じ種類のもの）と交換してください。



※使用済みの電池は、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。

◎単 3 形マンガン乾電池（4 個）で約 300 回測定できます。
（室温 23℃、腕周 25 cm、170 mmHg 加圧の場合）

「ウェルネスリンク」に登録する

この血圧計は「ウェルネスリンク」に登録することで、血圧計の設定や測定記録の管理がおこなえ、さまざまなサービスを利用することができます。

「ウェルネスリンク」に登録せずに血圧計を使うこともできます。（☞ 23 ページ）

登録の前に

※登録はパソコンでのみおこなえます（携帯電話ではおこなえません）。
※血圧計の設定や測定記録を転送するための USB 通信ソフトのインストールが必要です。インストールが終了するまで、血圧計とパソコンを接続しないでください。
※すでにユーザー登録をされている方は、パソコンサイト「ウェルネスリンク」にログイン後、「機器の設定」画面から「機器の追加」を選び、機器登録をおこなってください。

- お使いのパソコンの動作環境をご確認ください。（☞ 48 ページ）
- お使いのパソコンがインターネットに接続していることをご確認ください。
- OS やパソコンの操作方法は、それぞれの取扱説明書をご参照ください。
- インストールをするときは、Administrator（管理者）権限を持ったユーザーでログインする必要があります。

1 パソコンを起動する

2 「ウェルネスリンク」にアクセスする

http://wellnesslink.jp/hem/
または「ウェルネスリンク」で検索して、トップページの「新規ユーザー登録」をクリックしてください。

3 ユーザー登録をする

「ウェルネスリンク」の画面の指示に従って操作してください。
※メールアドレスを送信するとメールが届きます。届いたメールに記載された URL をクリックして、ログイン ID、パスワード、ユーザー情報を登録してください。

4 USB 通信ソフトをインストールする

血圧計の設定や測定記録を転送するための USB 通信ソフトをインストールします。ウェブブラウザ以外の実行中のすべてのアプリケーションを終了してください。
※「ダウンロードする」をクリックすると、ファイルのダウンロードウィンドウが表示される場合があります。表示されたら「実行」をクリックしてインストールをおこなってください。

つづく

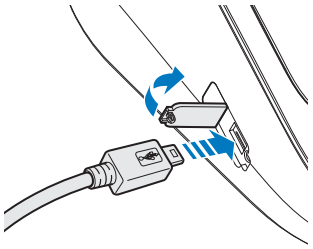
5 機器の登録をする

※必ず専用 USB ケーブルを使用してください。

※パソコン側と血圧計側でケーブルの先のプラグの大きさが違います。
プラグの大きさを確認し、⇆ マークを上にして正しく差し込んでください。
無理に差し込むと、コネクタ部分を破損する恐れがあります。

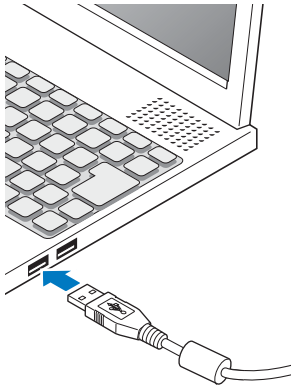
1 血圧計の専用 USB ケーブル用コネクタカバーを開けて、専用 USB ケーブルを差し込む

小さい方のプラグを血圧計のコネクタに差し込みます。



2 専用 USB ケーブルをパソコンに差し込む

大きい方のプラグをパソコンのコネクタに差し込みます。



※専用 USB ケーブルを接続した状態では、測定できません。

※専用 USB ケーブルが接続されると血圧計の表示部に「通信中マーク」を表示します。

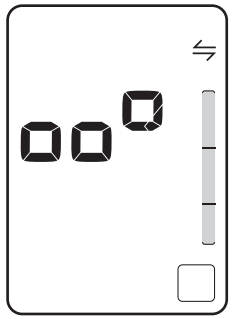
※測定中に専用 USB ケーブルを差し込むと、測定を中断してデータの転送を開始します。

3 データを転送する

「ウェルネスリンク」の画面の指示に従って操作してください。

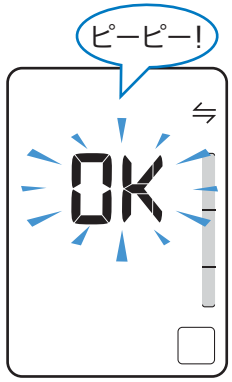
※専用 USB ケーブルを接続すると自動的にデータ転送が始まり、血圧計の表示が図のように変わります。

※血圧計の電源が切れていても、AC アダプタが接続されているか電池が入っていれば、自動的に電源が入り、データ転送を開始します。



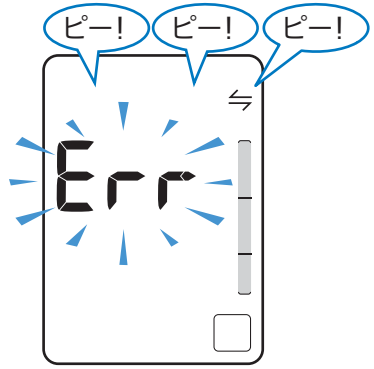
データの転送が完了すると「OK」を表示し、ブザーが鳴ります。

血圧計とパソコンから専用 USB ケーブルを抜いてください。



データの転送ができなかった場合「Err」を表示し、ブザーが鳴ります。

専用 USB ケーブルを抜いて、手順 5 からやり直してください。



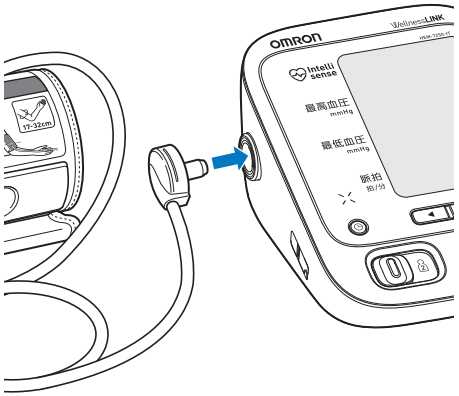
腕帯を巻く

・右腕、左腕のどちらでも測定できます。
・素肌または薄手の肌着などで測定してください。
・トイレは先に済ませましょう。
・寒すぎたり暑すぎたりしない部屋で測りましょう。

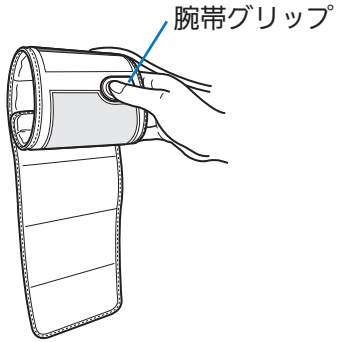
※厚い衣服を着ている場合は、腕まくりをせずに脱いでから測定してください。

正しく測定するために、腕帯を正しく巻くようにこころがけましょう。

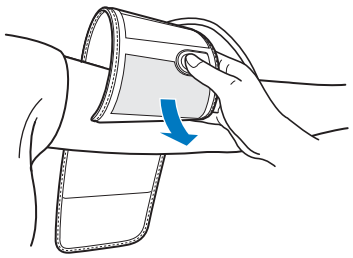
1 エアプラグを腕帯コネクタにしっかり差し込む



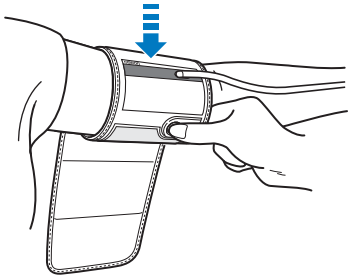
2 親指を腕帯グリップにあて、腕帯を持つ



3 腕帯を腕に引っ掛ける



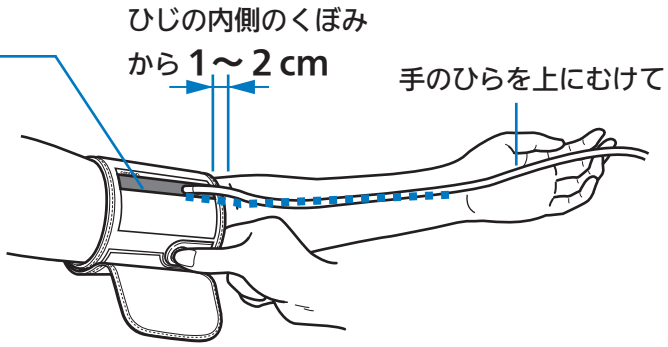
4 位置合わせ帯（青色の帯）が腕の中心にくるようにかぶせる



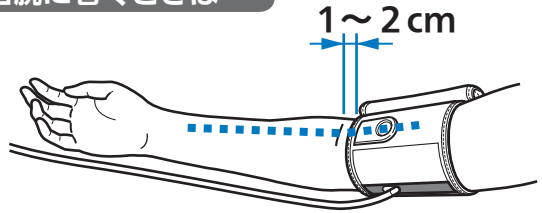
腕帯の正しい位置

位置合わせ帯は腕の中心に

◎青色の帯が中指の延長線上にくるようにしてください。



右腕に巻くときは…

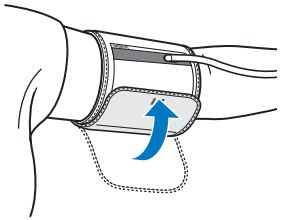


腕帯グリップが腕の中心にくるように

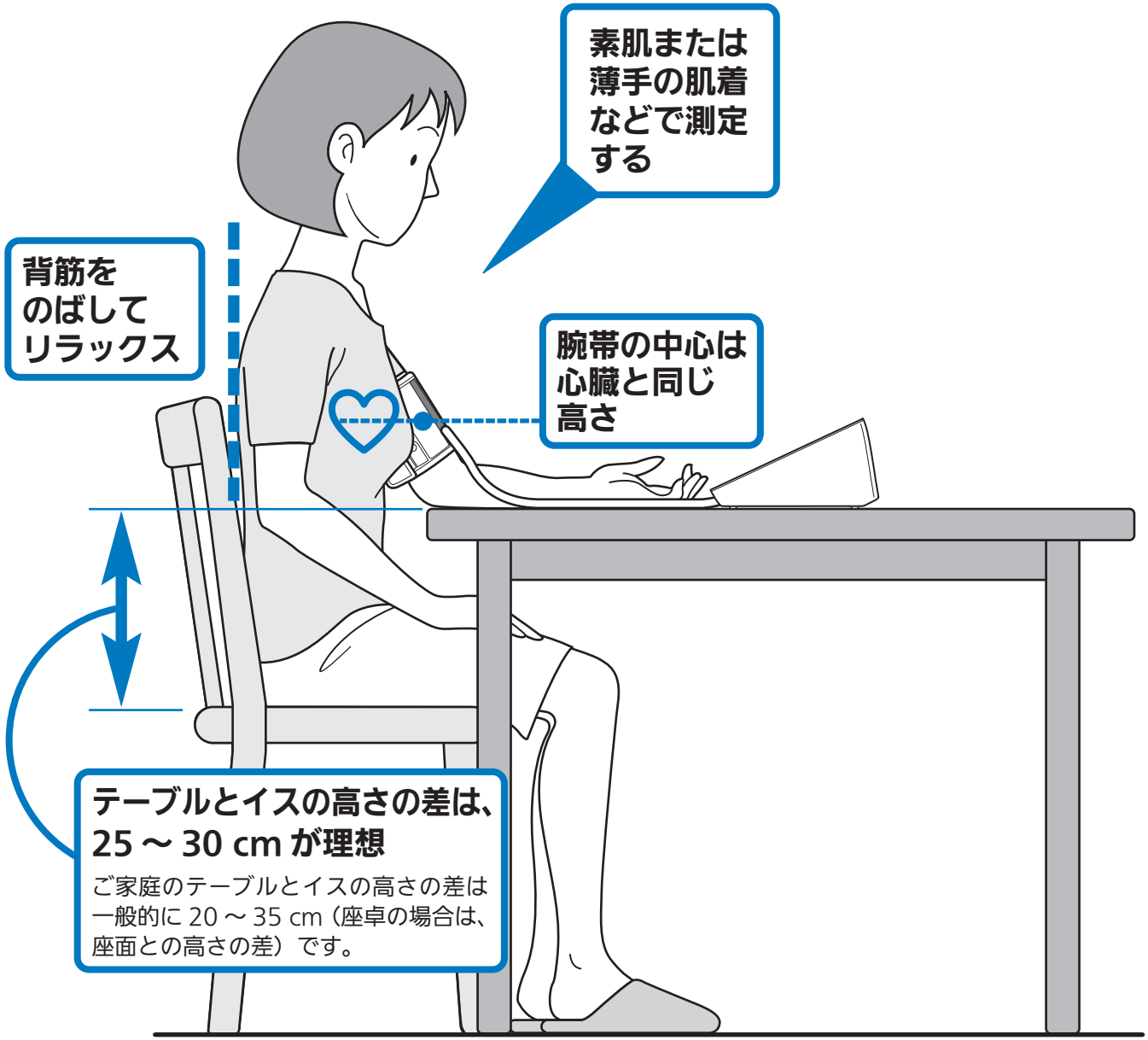
※ひじでエア管をつぶさないようにしてください。

5 面ファスナーで固定する

※すき間がないようにぴったり巻いてください。



正しい姿勢を確認する

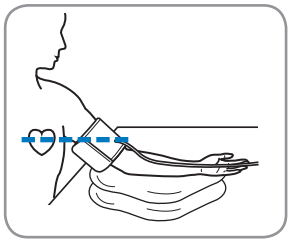


下記のような姿勢や腕帯の巻き方では、正しく測定できないことがあります。

腕帯をゆるく
巻きすぎ

測定中に話した・
動いた

前かがみの姿勢



※腕帯が心臓の位置より低くなるときは、枕や座布団などを下に置いてください。

使い方

血圧を測定する

毎日同じ時間帯に測定して、血圧管理に役立ててください。
（起床後 1 時間以内、就寝前の測定がおすすめです。）

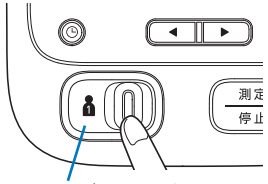
※最高血圧が 220 mmHg を超えると予測される方は 26 ページ「手動加圧のしかた」をご覧ください。
※測定中は、専用 USB ケーブルを接続したり、FeliCa 通信をしたりしないでください。

からだの力を抜いてリラックスしましょう。緊張感があるときは、深呼吸しましょう。

1 個人番号を選ぶ

この血圧計は個人番号を 1、または 2 に切り替えることによって、2 人分の測定結果を自動的に記録し、呼び出すことができます。はじめに個人番号を選んでください。

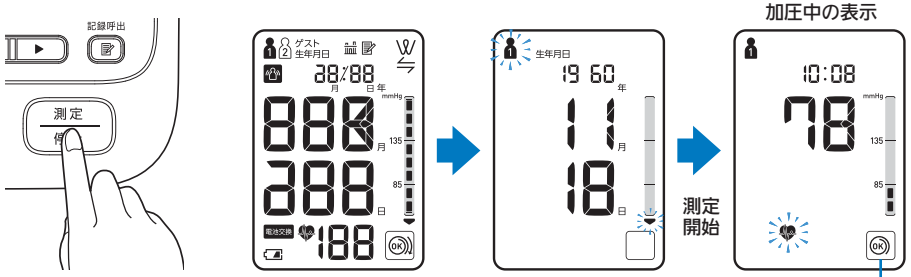
・1,2 に記録しないで、測定することもできます。（☞ 25 ページ）



個人番号が 1 の場合

2 測定／停止スイッチを押して、測定を始める

電源が入り、自動的に測定が始まります。



◎「ウェルネスリンク」から生年月日が登録されている場合は、測定開始前に生年月日が表示されます。選択された個人番号が正しいかどうか確認してください。生年月日が登録されていない場合は、「---- 年 -- 月 -- 日」が表示されます。

■カフぴったり巻きマーク

カフぴったり巻きマークで、腕帯が正しく巻かれているかどうかをお知らせします。腕帯が正しくぴったり巻かれている場合は OK が表示されます。腕帯の巻き方がゆるすぎると が表示されます。 が表示されたら、測定／停止スイッチを押して電源を切り、腕帯を正しく巻き直して、もう一度測定してください。（☞ 19 ページ）

測定中は 姿勢 を保ち、からだを動かさずに 静かに してください。
また、測定中に腕帯を触らないでください。

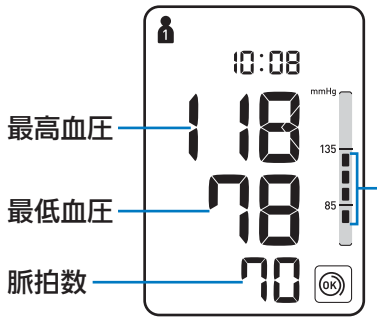
◎腕帯を巻き直す場合は、電源を切ってください。
◎測定を中止したいときは…　測定／停止スイッチを押すと、腕帯の空気が抜けます。
◎加圧不足の場合は、自動的に再加圧されることがあります。（再加圧は 1 回のみ）

3 測定結果が表示されたら測定終了

4 測定結果を確認する

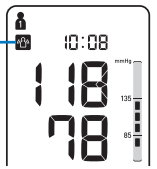
測定結果は自動的に記録されます。（「測定記録を呼び出す」☞ 27 ページ）

※測定結果の自己判断、治療は危険です。必ず医師の指導に従ってください。



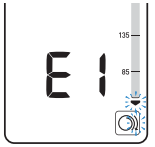
◎測定結果が高い、または低いと感じたら（☞ 37 ページ）

■ マークが表示されたときは…



測定中にからだが動いたことなどにより、正しく測定できていない場合があります。もう一度測定してください。

■ エラー表示「E1 ～ E5」が表示されたときは…



測定が正常におこなわれていません。（☞ 43 ページ）

■ 続けて測定するときは、間隔を空ける

連続して測定すると、腕がうっ血状態になり正しい測定ができない場合があります。腕のうっ血がとれたあとにもう一度測定してください。（☞ 38 ページ）

つづく

使い方

高血圧のめやす

近年、世界の主な学会では家庭における高血圧のめやすは以下の通りとされています。（☞ 41 ページ）

最高血圧（収縮期血圧） 135 mmHg以上　　最低血圧（拡張期血圧） 85 mmHg以上

出典：日本高血圧学会　高血圧治療ガイドライン2009

血圧の状態を知るめやすとして利用してください。
※心配な場合は必ず医師の指導を受けてください。

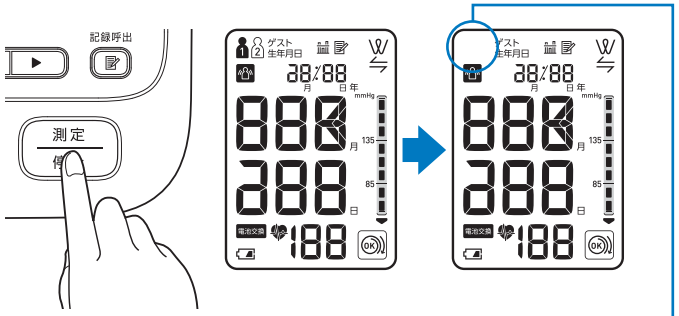
5 腕帯を取り外す

6 測定／停止スイッチを押して、電源を切る

※電源を切り忘れても、約 2 分後に自動的に電源が切れます。
（「お手入れと保管」☞ 33 ページ）

個人番号 1、2 どちらにも記録しないで測定したいときは…

1 腕帯を巻いて、
測定／停止スイッチを 3 秒以上押し続ける



2 個人番号 1、2 ともに消灯したことを確認して、
測定／停止スイッチを離す

加圧が始まり、測定を開始します。
※ゲストマークが点灯していることを確認してください。

3 以降の操作は 24 ～ 25 ページの手順 3 ～ 6 をご参照ください

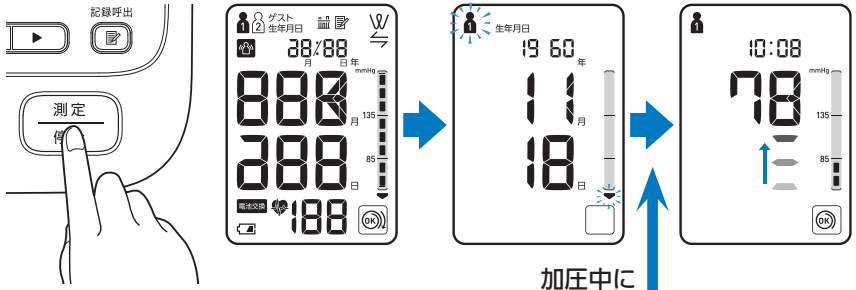
手動加圧のしかた

最高血圧値が 220 mmHg を超えると予想される方は手動加圧で測定してください。

※手動加圧をする前に「腕帯を巻く」「正しい姿勢を確認する」（☞ 19 ～ 22 ページ）をよく読んでください。

1 腕帯を巻いて、
測定／停止スイッチを押す

加圧が始まります。



加圧中に

2 加圧が始まったら、
もう一度、測定／停止スイッチを押し、そのまま押し続ける

※予想される最高値より約 30 ～ 40 mmHg 高い値まで押し続けてください。（右上図では 250 mmHg）
※手動加圧では、299 mmHg まで加圧することができますが、必要以上に加圧をしないでください。腕に一時的な内出血が発生することがあります。
※ 300 mmHg 以上加圧するとエラーになります。

3 予想される最高値より約 30 ～ 40 mmHg 高い値まで上がったとき、
測定／停止スイッチを離す

減圧が始まり、測定を開始します。

4 以降の操作は 24 ～ 25 ページの手順 3 ～ 6 をご参照ください

使い方

測定記録を呼び出す

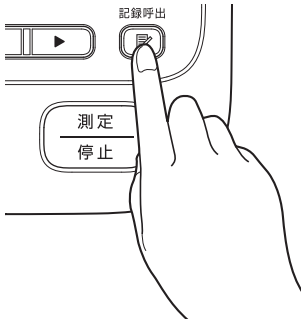
この血圧計は、測定した血圧と脈拍を日時とともに自動的に記録し、呼び出すことができます。最大 3 回の測定記録の平均値と 90 回分の測定記録をそれぞれ呼び出すことができます。

◎記録された測定結果が 90 回分を超えると、古い測定記録は消去され、新しい測定結果が記録されます。

1 記録呼出スイッチを 1 回押して、「平均値」を表示する

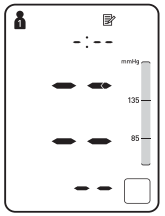
「平均値」が表示されます。

平均値：最新の測定記録から 10 分以内に測定された測定記録（最大 3 回）の平均値です。短時間に続けて測定したときの参考にしてください。



平均値表示例

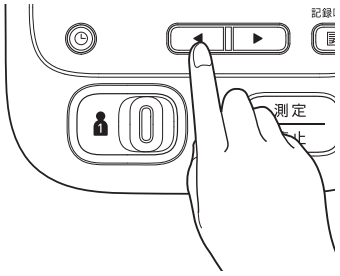
記録がないときは…



2 平均値表示中に、戻る◀スイッチを 1 回押して、最も新しい測定記録を表示する

最も新しい測定記録が表示されます。

進む▶スイッチを押すと最も古い測定記録から表示されます。



記録番号が表示されて…

日付と時刻が交互に表示されます

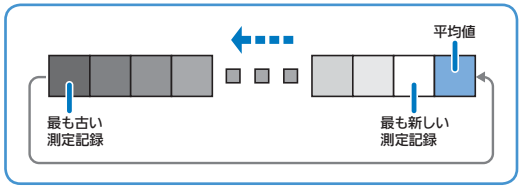
最も新しい測定記録表示例

3 戻る◀／進む▶スイッチで過去の測定記録を見る

◎戻る◀スイッチを押すたびに 1 つ古い測定記録が表示されます。

◎戻る◀スイッチを押し続けると最も古い測定記録まで早送りできます。

◎進む▶スイッチを押し続けると、平均値まで早送りできます。



※測定時に マークが点灯したときは、その記録を呼び出したときにも点灯します。

※測定時に表示された マークや マークは、その記録を呼び出したときにも表示されます。

4 測定／停止スイッチを押して、電源を切る

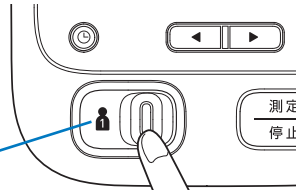
※電源を切り忘れても、約 2 分後に自動的に電源が切れます。

記録された測定結果をすべて消すときは…

測定記録を個人番号ごとにすべて消します。1 つずつ消すことはできません。

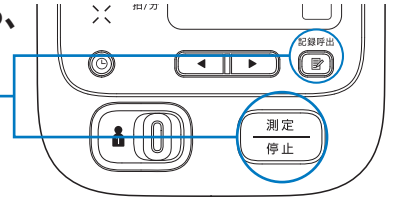
1 個人番号を選ぶ

記録を消去する個人番号を選択します。



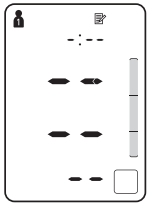
個人番号が 1 の場合

2 測定記録呼び出し中に 記録呼出スイッチを押しながら、測定／停止スイッチを約 3 秒間押し続ける



※測定／停止スイッチを先に押さないでください。先に押すと電源が切れます。

右のような画面が表示されて消去完了です。



3 測定／停止スイッチを押して、電源を切る

※電源を切り忘れても、約 2 分後に自動的に電源が切れます。

測定記録を転送する

この血圧計は、パソコンや携帯電話から測定記録を転送することで、さまざまな健康管理サービスを利用することができます。

「ウェルネスリンク」マークについて

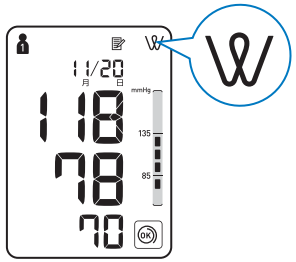
Wが点滅／点灯したときは、すみやかに測定記録を転送してください。

点滅：72 回分以上の未転送の測定記録があります。
すみやかに測定記録を転送してください。

点灯：90 回分以上の未転送の測定記録があります。
古い測定記録から順に削除されます。
すぐに測定記録を転送してください。

◎測定記録が 0 ～ 71 回の場合、または 72 回以上でも転送済みの場合は、「ウェルネスリンク」マークは表示されません。

「ウェルネスリンク」マーク



パソコンで転送する

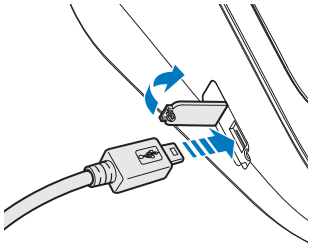
血圧計をパソコンに接続する前に、次のことをご確認ください。

- お使いのパソコンがインターネットに接続していること。
- 「ウェルネスリンク」への初期登録が完了していること。
- パソコンに USB 通信ソフトがインストールされていること。
  「『ウェルネスリンク』に登録する」（☞ 15 ページ））

1 パソコンを起動する

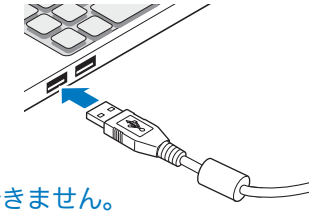
2 血圧計の専用 USB ケーブル用コネクタカバーを開けて、専用 USB ケーブルを差し込む

小さい方のプラグを血圧計のコネクタに差し込みます。



3 専用 USB ケーブルをパソコンに差し込む

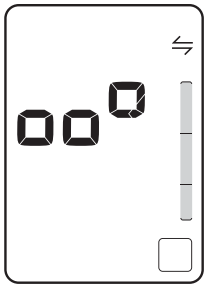
大きい方のプラグをパソコンのコネクタに差し込みます。



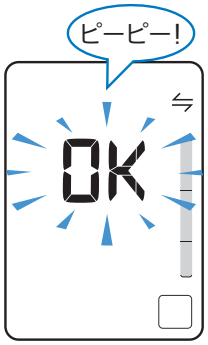
※専用 USB ケーブルを接続した状態では、測定できません。
※専用 USB ケーブルが接続されると血圧計の表示部に「通信中マーク」を表示します。
※測定中に専用 USB ケーブルを差し込むと、測定を中断してデータの転送を開始します。

4 測定記録を転送する

※専用 USB ケーブルを接続すると自動的に転送が始まり、血圧計の表示が図のように変わります。
※血圧計の電源が切れていても、AC アダプタが接続されているか電池が入っていれば、自動的に電源が入り、転送を開始します。



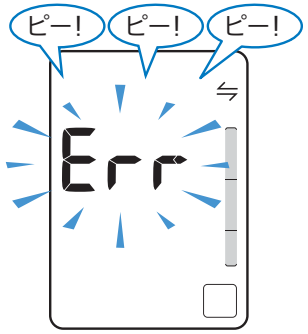
転送が完了すると「OK」を表示し、ブザーが鳴ります。



転送した測定記録は次のウェブサイトで確認できます。

パソコンで：http://wellnesslink.jp/
携帯電話で：http://wellnesslink.jp/mobile/

転送ができなかった場合、「Err」が表示され、ブザーが鳴ります。



専用 USB ケーブルを抜いて、手順 2 からやり直してください。

携帯電話で転送する

FeliCa 対応携帯電話をお持ちの方は、FeliCa 通信で測定記録を転送できます。

※携帯電話でのご利用には、事前にパソコンサイトからの初期登録が必要です。

1 ウェルネスリンクアプリをダウンロードする

次のウェブサイトでお使いの携帯電話が対応機種であるかどうかを確認し、ウェルネスリンクアプリをダウンロードしてください。

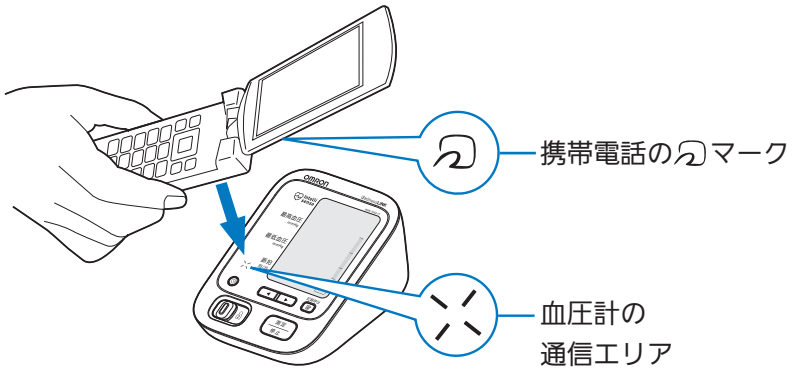
パソコンで：http://wellnesslink.jp/minfo/
携帯電話で：http://wlm.jp/

※対応機種は随時更新しています。

2 ウェルネスリンクアプリを起動する

ウェルネスリンクアプリを起動してください。

3 携帯電話の マークを、血圧計の通信エリア に合わせる



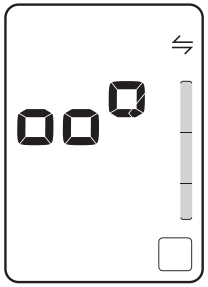
※携帯電話のマークが血圧計の通信エリアからはみ出したり傾いていたりすると、正しく認識できないことがあります。

※携帯電話が検出されると、血圧計表示部に「通信中マーク」を表示します。

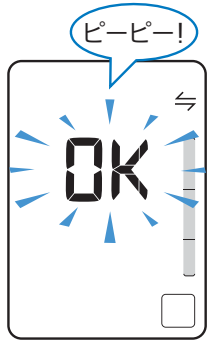
※測定中に携帯電話を合わせると、測定を中断して転送を開始します。

4 測定記録を転送する

携帯電話を検出すると、自動的に測定記録の転送が始まり、血圧計の表示が図のように変わります。



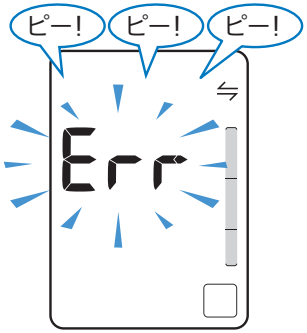
転送が完了すると「OK」を表示し、ブザーが鳴ります。



転送した測定記録は次のウェブサイトで確認できます。

パソコンで：http://wellnesslink.jp/
携帯電話で：http://wellnesslink.jp/mobile/

転送ができなかった場合、「Err」が表示され、ブザーが鳴ります。



ウェルネスリンクアプリを終了し、手順 2 からやり直してください。

FeliCa 通信機能について

この血圧計には FeliCa 無線インタフェースモジュールが内蔵されています。

この血圧計を同じ周波数帯（13.56MHz 帯）を使用した無線機器やその高調波周波数帯を使用した無線機器などの周辺でご使用になりますと、電波干渉が発生する可能性があります。

電波干渉が発生した場合、使用しない機器を停止するか、本商品と 1m 以上間隔をあけるなど電波干渉の生じない環境でご使用ください。

※ FeliCa はソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。
FeliCa はソニー株式会社の登録商標です。

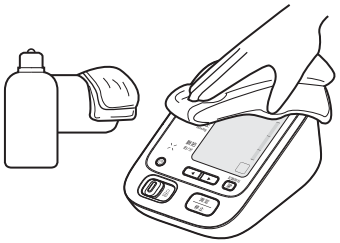
※ （FeliCa プラットフォームマーク）はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

使い方

お手入れと保管

ここに記載している注意事項、その他の正しい使用方法を必ずお守りください。
お守りいただけない場合は、品質に責任を負いかねます。

お手入れについて



・血圧計はいつも清潔にしてお使いください。

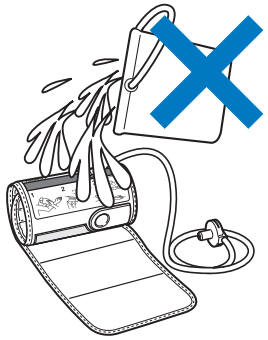
・本体の汚れは乾いたやわらかい布でふき取ってください。

・汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみこませたやわらかい布をよく絞ってからふき取ります。その後、からぶきしてください。

※本体内部に水などが入らないようにしてください。

■お手入れ時のお願い

・汚れを落とすとき、アルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。



・腕帯は洗濯できません。また、ぬらさないでください。

保管について

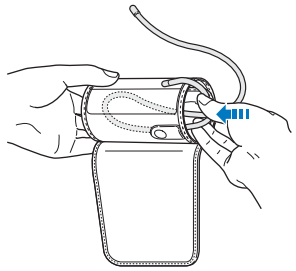
1 専用 AC アダプタをコンセントから外す

2 プラグを本体から抜く

3 エアプラグを腕帯コネクタから外す

4 腕帯エア管を腕帯に軽く折り曲げて入れる

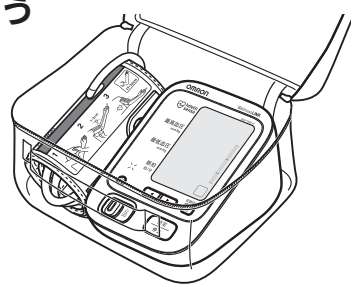
※腕帯エア管を無理に強く折り曲げたりしないでください。



5 腕帯と本体を収納ソフトケースにしまう

右図のように入れます。

※専用 AC アダプタを収納するときは、表示部を傷つけないようにしてください。



■保管時のお願い

次のようなところに保管しないでください。
・水のかかるところ。
・高温・多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
・傾斜、振動、衝撃のあるところ。
・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

長期間（3 カ月以上）ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。

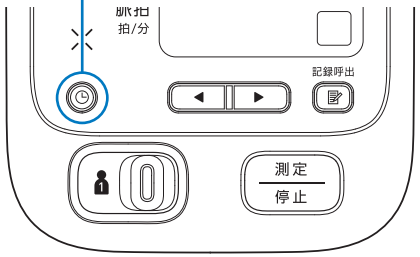
使い方

時計を合わせる

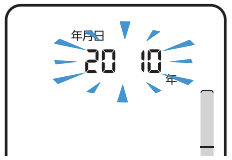
時計はあらかじめ設定されていますが、進んだり遅れたりしている場合、以下の手順で設定しなおしてください。

※「ウェルネスリンク」に測定記録を転送したとき、「ウェルネスリンク」のデータベースサーバーの時刻が血圧計に反映される場合があります。

1 電源の切れた状態で、時計設定スイッチを 1 秒以上押す

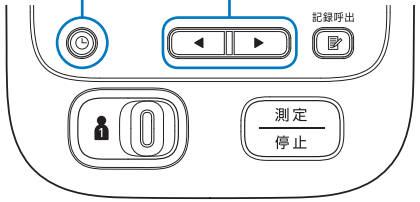


時計設定モードになり
「西暦年」が点滅します。



2 「西暦年」「月」「日」を設定する

戻る／進むスイッチを押して「西暦年」を合わせ、
時計設定スイッチを押して確定します。



「西暦年」が確定し
「月」が点滅します。

同様に「月」を設定します。

「月」が確定し
「日」が点滅します。

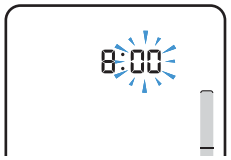
同様に「日」を設定します。

「日」が確定し
「時」が点滅します。

3 「時」と「分」を設定する

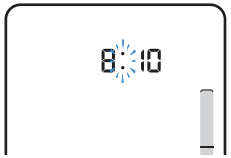
同様に「時」を設定します。

「時」が確定し
「分」が点滅します。



同様に「分」を設定します。

「分」が確定し
設定完了です。



4 測定／停止スイッチを押して、電源を切る

※電源を切り忘れても、約 2 分後に自動的に電源が切れます。

困ったときに・保証など

測定 Q&A
（測定値が高い／低いときなど）

Q 病院での値に比べて低いのですが…

A 病院で測ったときに、緊張していませんでしたか？

自宅では、気持ちが落ち着いているため、病院で測るよりも 20 ～ 30mmHg 低くなることがあります。
自宅での安定した測定値を知っておくことが大切です。

A 測定時に、腕帯の位置が心臓より高かったのでは…

ひじをのせるテーブルや台が高かったりして、腕帯の位置が心臓より高くなってしまうと、血圧は低くなることがあります。

Q 病院での値に比べて高いのですが…

A 降圧剤を飲んでいませんか？

時間の経過によって、薬の効果が切れると高くなる場合があります。医師にご相談ください。

A 腕帯の位置は正しいですか？

腕帯の位置がずれていると、動脈からの信号をとらえにくくなり、血圧は高めに測定されてしまいます。
青色の位置合わせ帯の位置を確認しましょう。（☞ 20 ページ）

A 腕帯をゆるく巻いていませんか？

巻き方がゆるいと、圧迫力が動脈まで伝わらず、血圧が高めに測定されてしまいます。腕帯と腕の間にすき間がないように巻いてください。

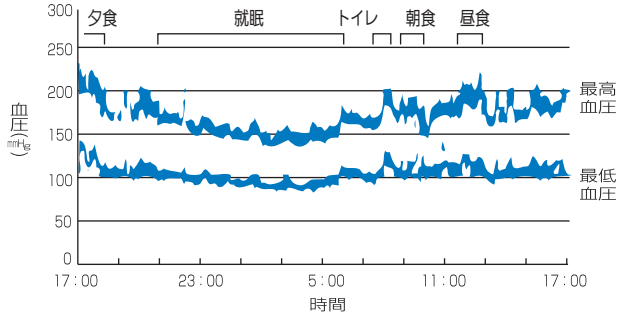
A 前かがみやあぐらをかくなどして、測定していませんか？

前かがみ、あぐらをかく、ソファや低いテーブルでかがんで測るなどの姿勢は、腹部に圧力がかかったり、腕帯の位置が心臓よりも低くなるため血圧値が高くなることがあります。

Q 測るたびに測定値が違うのですが…

A 同じ時間帯で測定していますか？

血圧は 1 日の中でもこんなに変動しています。（10 秒おきに測定）



上腕血圧のデータ（横浜市立大学医学部　朽久保 修 先生ご提供）

正しい血圧管理のために、毎日同じ時間帯に測定しましょう。

A 血圧はいろいろな要因で変動します

自宅で測定したときでも、次のようなときは測定値が変わることがあります。

- 食事の後 1 時間以内
- お酒、コーヒー、紅茶を飲んだ後
- 喫煙の後
- 入浴の後
- 運動の後
- 排尿、排便の後
- 測定中の会話
- 緊張や不安で心が落ち着いていない
- 室温が急に変化した
- 測定場所や環境がいつもと違う

A 続けて測定して、腕がうっ血していませんか？

腕は圧迫されると、手先に血液が溜まる、うっ血状態になることがあります。うっ血を治すには、腕帯を巻いたまま手を高く上げ、手のひらを握ったり開いたりの運動を 15 回くらい繰り返してください。

Q 腕帯の締め付けで、痛みやしびれを感じるのですが…

A 一時的なもので、心配ありません

血圧測定時は、動脈の血液の流れを一時的に止まるまで締める必要があります。痛みやしびれを感じることがありますが、腕帯を外してしばらくすると治まります。

Q 測定する時刻はいつがよいですか？

A 朝なら起床後 1 時間以内、夜なら就寝前

朝に測定する場合は起床後 1 時間以内で、排尿後、朝食前（降圧剤を飲んでいる場合は服用前）に測定しましょう。
夜に測定する場合は就寝前をおすすめします。
そのほかの時間では、からだも心も安定しているときが適しています。
また、同じ時間帯に測定することをおすすめします。

Q 家庭での血圧管理のコツは？

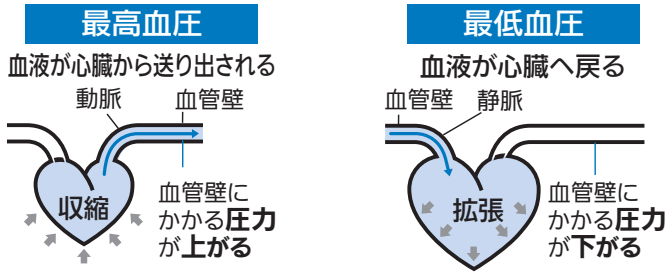
A 血圧値だけでなく、薬の服用や生活の状態も記録しましょう

毎日血圧を記録すると、ご自分の血圧の変動傾向を知ることができ、健康管理に役立ちます。また、医師の診断をうけるときにも大変役に立ちます。正確に判断するには、血圧値だけでなく測定条件（降圧剤等の服用・生活の状態など）を併せて記録しておくことをおすすめします。

血圧豆知識

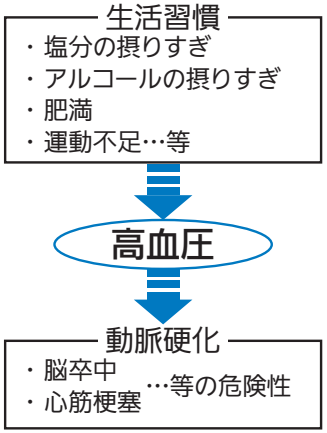
血圧とは

血液は、心臓というポンプの拍動（収縮したり拡張したりすること）によって動脈へ送り出されています。血液を動脈に送り出すときの圧力を「最高血圧」といい、全身を巡った血液が戻ってきて心臓が拡張したときの圧力を「最低血圧」といいます。



健康と血圧

血圧は日常生活や年齢の影響を受け変化しています。高血圧は動脈硬化が進み、脳卒中や心筋梗塞などの危険な病気を引き起こしやすくなっている兆候です。血圧の状態を知ることで、健康と生活習慣を見直すきっかけにしてください。



困ったときに・保証など

高血圧のめやす

■家庭血圧

近年、世界の主な学会では家庭血圧 135 mmHg ／ 85 mmHg 以上が高血圧とされています。必ず医師の指導を受けてください。

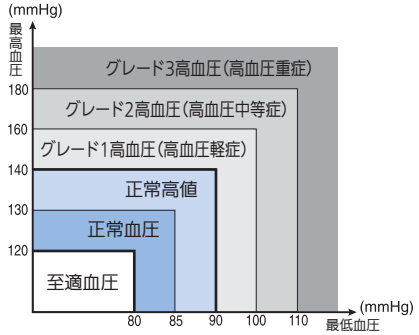
最高血圧（収縮期血圧）135 mmHg以上　最低血圧（拡張期血圧）85 mmHg以上

出典：日本高血圧学会　高血圧治療ガイドライン2009

■病院での血圧

世界保健機関（WHO）、国際高血圧学会（ISH）では、病院での血圧測定をもとにして右図の血圧の分類を制定しています。これは年齢に関係なく病院でイスに座り、上腕で測定した値に基づいています。

※低血圧に定義はありません。一般に最高血圧が 100 mmHg 未満の人が低血圧とみなされています。



※1999 World Health Organization-International Society of Hypertension Guidelines for the Management of Hypertension

早朝高血圧について

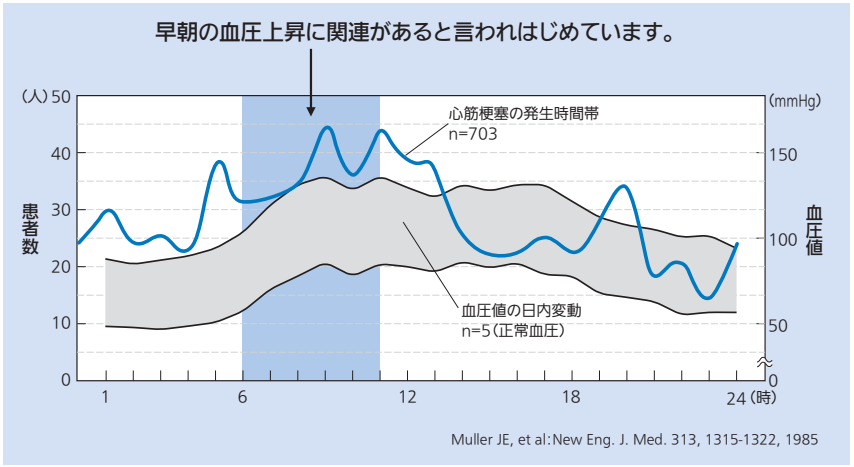
■早朝高血圧とは

血圧は一日のうちでも、かなり変動します。
変動のしかたは個人差がありますが、正常な血圧の人では、起床後、徐々に上昇して昼ごろにピークになり、その後やや下がって夕方ごろにもう一度ピークとなり、また徐々に低下して深夜に最も低くなります。
しかし、この血圧の変動パターンが変化して、朝方の血圧が急上昇するケースがあり「早朝高血圧」と呼ばれ注目されています。
降圧剤を服用している方の場合、朝食後に薬を飲んで血圧が下がり、昼間に病院で血圧を測ったときには正常な値である可能性もありますので注意が必要です。

■心筋梗塞や脳卒中との関係

早朝から正午にかけては自律神経が活性化されるため、血圧は高く、血液は固まりやすくなっています。心筋梗塞や脳卒中などの危険な病気が早朝から正午にかけて多く生じている原因の１つと考えられています。
医療施設で測る血圧ばかりでなく、家庭血圧を重視するのは早朝の高い血圧が家庭血圧でしか捉えられないというのも大きな理由の１つです。

早朝に増える心筋梗塞と血圧の上昇時間



Muller JE, et al:New Eng. J. Med. 313, 1315-1322, 1985

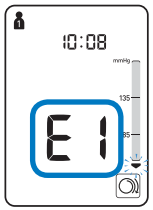
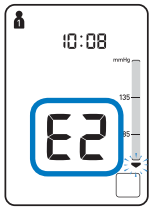
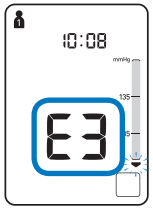
■朝の血圧測定

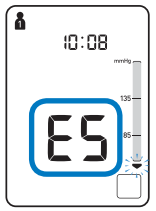
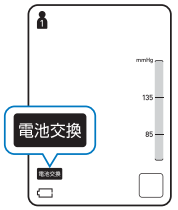
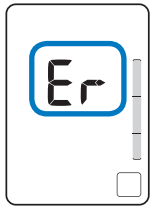
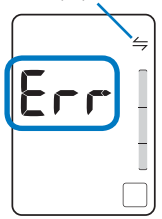
早朝高血圧を知るために、起床後１時間以内、排尿後、朝食前、降圧剤を飲んでいる場合は服用前に血圧を測定してください。

※血圧は常に変動しています。朝だけでなく、日中、就寝前などと時間を決めて一定の期間測りましょう。測定した血圧値は記録しておいて医師の指導を受けてください（何度か測定した場合は必ずすべての値をメモしておきましょう）。

エラー表示が出たときは

測定が正常におこなわれないときは、次のようなエラー表示が出ます。

エラー表示	原　因	対処のしかた
 「E1」が出たとき	腕帯が加圧されなかった	腕帯を正しく巻き直してください（☞ 19 ページ） エアプラグを正しく挿入してください（☞ 19 ページ）
 「E2」が出たとき	腕帯が適切に加圧されなかった	腕やからだを動かさないようにして、もう一度測定してください（☞ 22 ページ） 再度エラーになるときは、自動加圧ではなく、手動加圧で測定してください（☞ 26 ページ）
 「E3」が出たとき	300 mmHg 以上加圧された	手動加圧時は、目的の数値まで上がったら測定／停止スイッチを離してください（☞ 26 ページ） 腕帯エア管が折れ曲がっていると、300 mmHg 以上加圧されることがあります 腕帯エア管が折れ曲がらないようにしてください
「E4」が出たとき	測定中に腕やからだを動かしたり、話をした	腕やからだを動かさないようにして、もう一度測定してください（☞ 22 ページ）

エラー表示	原　因	対処のしかた
 「E5」が出たとき	脈波が正しく検出できなかった	腕やからだを動かさないようにして、もう一度測定してください（☞ 22 ページ） 上着の上から巻いたり、上着をまくり上げたりした場合正しく測れません 腕帯を正しく巻き直してください（☞ 19 ページ）
 「電池交換マーク」が点灯したとき	電池が消耗している	4 個同時に新しい電池と交換してください（☞ 14 ページ）
 「Er」が出たとき	機能の異常による故障です	ウェルネスリンクサポートデスクまで修理を依頼してください（☞ 裏表紙）
通信中マーク  「Err」が出たとき	パソコンや携帯電話の表示を確認し、指示に従ってください	

※測定中にからだを動かしたりすると、上記エラー表示のときに マークが表示されることがあります。
※上記の対処方法で解決しない場合はウェルネスリンクサポートデスクまでお問い合わせください。（☞ 裏表紙）

おかしいな？と思ったら

こんなとき	原因	対処のしかた
血圧値が異常に低く（高く）測定される	腕帯が正しく巻かれていない	腕帯を正しく巻いてください （☞ 19 ページ）
	測定中に会話をしたり腕を動かしたりした	静かに測定してください 測定 Q & A を参照してください （☞ 37 ページ）
	まくりあげた上着（または下着）で腕を圧迫している	上着（または下着）を脱いで腕帯を巻き直してください
圧力が上がらない	エアプラグが正しく血圧計に接続されていない	正しく接続してください （☞ 19 ページ）
	腕帯が空気漏れしている	別売の新しい腕帯をお買い求めください （☞ 49 ページ） ※新しい腕帯にはエアプラグがついていません。交換の際、エアプラグは捨てないでお使いください
腕帯が短期間で空気漏れをおこしてしまう	腕帯の巻き方がゆるい	腕と腕帯のすき間がないようにぴったり巻いてください （☞ 19 ページ） ※ぴったり巻かないと腕帯に余分な圧力がかかり、腕帯の寿命が短くなります
血圧計が正常に動き、正しく測定しても… ・病院で測定してもらった値より低い（高い） ・測るたびに血圧値が違う		測定 Q & A を参照してください （☞ 37 ページ）

こんなとき	原因	対処のしかた
加圧中に電源が切れる	長期間使用しなかったか温度変化により電池が消耗している	新しい電池と交換してください （☞ 14 ページ）
どのスイッチを押しても何も表示しない	電池を入れずに使用している場合に、専用 AC アダプタが血圧計またはコンセントから外れている	専用 AC アダプタを血圧計とコンセントに正しく接続してください （☞ 13 ページ）
	電池が完全に消耗している	新しい電池と交換してください （☞ 14 ページ）
	電池の ⊕⊖ の向きが間違っている	電池を正しく入れてください （☞ 14 ページ）
専用 USB ケーブルでデータ転送できない	専用 USB ケーブルが正しく接続されていない	正しく接続してください （☞ 17 ページ）
	USB 通信ソフトがインストールされていない、または USB 通信ソフトが起動していない	USB 通信ソフトをインストール、または起動してください （☞ 15 ページ）
携帯電話でデータ転送できない	ウェルネスリンクアプリがダウンロードされていない、またはウェルネスリンクアプリが起動していない	ウェルネスリンクアプリをダウンロード、または起動してください （☞ 31 ページ）
	血圧計の通信エリアマークと携帯電話のマークとが合っていない、または距離が離れすぎている	血圧計と携帯電話のマークを合わせる、または通信可能な距離まで近づけてください （☞ 31 ページ）
その他の現象		測定／停止スイッチを押し直して、最初からやり直してください 電池をご使用の場合は、電池を交換してみてください それでも直らない場合は、ウェルネスリンクサポートデスクまでお問い合わせください （☞ 裏表紙）

※上記の方法でも、正常に測定ができない場合は故障が考えられます。商品の故障および修理のご依頼につきましては、ウェルネスリンクサポートデスクまでお問い合わせください。（☞ 裏表紙）

※ごくまれにその方の体質上誤差を生じて測定できない方がおられます。このような場合にもウェルネスリンクサポートデスクまでご相談ください。（☞ 裏表紙）

仕　様

医療機器認証番号	222AGBZX00192000
類別	機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
一般的名称	自動電子血圧計
医療機器分類	管理医療機器

販売名	オムロン 自動血圧計 **HEM-7250-IT**
表示方式	デジタル表示方式
通信方式	USB 通信、FeliCa 通信
測定方式	オシロメトリック法
測定範囲	圧力／0 ～ 299 mmHg 脈拍数／40 ～ 180 拍毎分
測定精度	圧力／± 3 mmHg 以内 脈拍数／読み取り数値の± 5%以内
加圧	自動加圧方式（ファジィコントロール）
減圧	アクティブ電子制御方式
排気	自動急速排気方式
電源	専用 AC アダプタ（AC100V） 単 3 形マンガン乾電池（4 個）（別売）
電池寿命	約 300 回（単 3 形マンガン乾電池使用時、室温 23℃、腕周 25 cm、170 mmHg 加圧の場合）※アルカリ乾電池でも使えます。
装置寿命	5 年もしくは 30000 回のいずれか早く到達した方（消耗部品を除く）
使用環境温湿度	＋ 10 ～＋ 40℃・30 ～ 85% RH
保管環境温湿度	－ 20 ～＋ 60℃・10 ～ 95% RH
本体質量	約 420 g（電池含まず）
外形寸法	幅 124 ×高さ 88 ×奥行き 167 mm
腕帯	幅 120 ×長さ 480 mm（質量約 150 g） エア管長さ 600 mm
電撃保護	内部電源機器 B 形装着部
付属品	腕帯（型式 HEM-CUFF-R22、対象腕周 17 ～ 32 cm）、 専用 AC アダプタ（型式 HEM-AC-W5J 60100HW5SW）、 収納ソフトケース、専用 USB ケーブル（型式 HHX-CABLE-USB2W）、 ウェルネスリンクのご紹介、スタートアップガイド、 取扱説明書（品質保証書付き）、医療機器添付文書
製造販売元	オムロン ヘルスケア株式会社 住所：〒615-0084 京都府京都市右京区山ノ内山ノ下町 24 番地 電話：0120-30-6606

※お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

EMC 適合　本商品は EMC 規格 IEC 60601-1-2：2001 に適合しています。

本商品は JIS 規格 JIS T 1115：2005 に適合しています。

「ウェルネスリンク」をご利用いただけるパソコンの動作環境

対応 OS	日本語版 Microsoft Windows XP（SP3 以上）/Vista/7
インターフェイス	USB ポート（USB Revision 2.0/1.1 準拠）
対応ブラウザ	Internet Explorer 6.0 以上、Firefox 3.0 以上、Safari 4 以上
その他	Adobe Flash Player 10 以上、Adobe Acrobat Reader 8.0 以上

※インターネット接続環境にないパソコンではご利用になれません。

※推奨環境であってもお客様の環境によっては正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。

※ Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

※ Firefox は、Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

※ Safari は、Apple Inc. の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。

※ Adobe、Adobe Flash Player、Adobe Acrobat Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。

※その他の本書に記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

「ウェルネスリンク」にデータの転送ができる携帯電話

次のウェブサイトに記載されている FeliCa 対応携帯電話でデータの転送ができます。

パソコンで：http://wellnesslink.jp/minfo/

携帯電話で：http://wlm.jp/

※対応機種は随時更新しています。

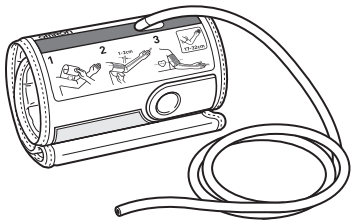
困ったときに・保証など

別売品について

別売品のお求めは、ウェルネスリンクサポートデスク（☞ 裏表紙）までご連絡ください。

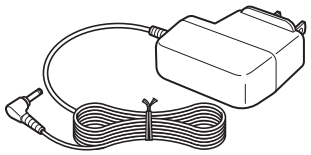
次の別売品をご用意しています。
これらの別売品は本商品に付属しているものと同じです。

- **腕帯**
  型式 HEM-CUFF-R22
  対象腕周 17 ～ 32cm（上腕中央部）



※別売の腕帯にはエアプラグがついていません。交換の際、エアプラグは捨てないで新しい腕帯にセットしてお使いください。

- **専用 AC アダプタ**
  型式 HEM-AC-W5J（60100HW5SW）



- **専用 USB ケーブル**
  型式 HHX-CABLE-USB2W

メモ

困ったときに・保証など